



名足小学校安全だより

令和7年11月25日（火）

No. 7

南三陸町立名足小学校

「火災想定避難訓練」

11月13日（木）に火災を想定した避難訓練を実施しました。「訓練、火災発生」の放送で、児童は速やかに避難の準備をし、煙を吸わないように姿勢を低くして校庭に避難することができました。校長先生から「万が一のための訓練、放送をしっかりと聞き、自分の身を守ることが大切」というお話を聞きました。また、初期消火訓練として水消火器の使い方を6年生と教職員が実施しました。濃煙体験では、煙の中を低い姿勢で歩かないと前が見えないことを実感しました。消防署の方からは、安全に避難することができお褒めの言葉をいただくとともに、「㊦さない」「㊦しらない」「㊦やべらない」「㊦どらない」について確認しました。火災にならないことが一番ですが、万が一のための準備と心構えも大切だと実感する訓練でした。



「クマから身を守るために」

11月20日（木）、南三陸町役場農林水産課から2名が来校し、クマの被害から身を守るための講話がありました。クマの生態や食べ物、身を守る方法などについて分かりやすく教えていただきました。「もしクマと出会ったらゆっくり後ずさりして逃げましょう。」「万が一のときは頭と首を守り、うつ伏せになって身を守りましょう。」と説明があり、子供たちもその場で練習しました。

御家庭でもクマ被害の防止について話題にしていいただければと思います。

